

4年生総合的な学習「共に生きる」

かほく市社会福祉協議会の宝達さんのご紹介で、講師に平野友明さんと介助犬のピースケくんをお招きして車椅子での生活についてお話していただきました。



平野さんとピースケくんとヘルパーの中村さん



体育館でお話を聞きました。平野さんは仕事中の事故で肢体不自由になってしまいました。リハビリ中のことや毎日の生活のことをスライドを使ってお話していただきました。石川県内にいる介助犬はピースケくん一頭のみということも知りました。



ピースケくんは平野さんが落とした携帯電話を拾って渡しました。



ピースケくんのお仕事のデモンストレーションを近くで見た子どもたちは拍手をしていました。



子どもたちからは「一番大変なことは何ですか」「今、一番楽しいことは何ですか」「犬アレルギーの人がいたらどうするんですか」など、たくさんの質問が出ました。平野さんはその一つ一つの質問に丁寧に答えてくださいました。平野さんは「こうして皆さんの前でお話することが一番の楽しみです」とおっしゃられていました。



平野さんはピースケくんの誘導で車に乗りました。



「ありがとうございました！また来てね～」と全員でお見送りしました。

ありがとう
ございました